

テコラ(リサイクル瓦チップ)を使った 透水性樹脂舗装

概要

『透水性舗装』は、表層に透水性のファイバーレジン^注混合物を用いることにより舗装体を通じて雨水を路床へ浸透させ地中へ還元する機能及び浸透した水の蒸発散により大気に還元する機能を有する舗装です。

治水対策の機能を有する舗装で都市部の生活環境を改善しヒートアイランド現象の抑制、地球環境の保護に貢献します。 注:繊維化樹脂

効果

- ・ 雨水を地中に還元、または一時貯留できるため、表層流出量の低減が可能です。
- ・ 水たまりの無い路面で良好な歩行性を確保します。
- ・ 路面排水施設が軽減できます。
- ・ 蒸発する際に路面の熱を奪い、表面温度を下げることで気温も下げるようになります。

リサイクル製品を使用

- ・ 天然資材の代替でリサイクル製品を使用し、循環型社会に貢献します。
- ・ 瓦は、熱伝導率が低いためアスファルト舗装に比べ、夏場の舗装表面温度を約10℃ 押える効果があり、ヒートアイランド現象の緩和に有効です。
- ・ 瓦の色合いが、自然との調和を保ち、景観が向上します。
- ・ コンクリート、アスファルトに比べると弾力性もあり、足腰に優しい舗装です。

施工

公園の園路 遊歩道 スロープ 集合住宅周辺の歩道、広場 玄関の床 等
【コンクリート、アスファルトへの施工及び砕石路盤(転圧要)への直接施工も可能です】

